

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	実験実習Ⅱ（機関）	
科目基礎情報							
科目番号	1079		科目区分		専門 / コース必修		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	商船学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		前期:4		
教科書/教材	テキスト配布						
担当教員	伊藤 友仁,嶋岡 芳弘,渡辺 幸夫,今井 康之,山野 武彦						
到達目標							
座学で身につけた知識を実験を通じて再確認するとともに、より理解を深める							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		実験実習で与えられた課題を完遂し、適切な報告書を提出することができる		実験実習で与えられた課題を実行し、報告書を提出することができる		実験実習で与えられた課題を遂行できず、報告書を提出することができない	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育目標（B3）海事技術者としての専門知識							
教育方法等							
概要		船舶運航者として必要な知識を、実験を通じてより理解する					
授業の進め方・方法		各実験担当教員の指示をしっかりと聞き、自分勝手な行動をとらないこと 実験には積極的に参加すること					
注意点		実験実習であるので、実験にすべて参加し、レポート等の提出物がすべて提出されて初めて評価の対象となる					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		課せられたテーマに沿って実験を行い、その成果を報告書にまとめる		
		2週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		3週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		4週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		5週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		6週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		7週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		8週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
	2ndQ	9週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		10週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		11週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		12週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		13週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		14週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		15週	補機、内燃、鳥羽丸、蒸気、材料		同上		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	100	70	30	200
基礎的能力	0	0	0	0	35	30	65
専門的能力	0	0	0	100	35	0	135
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0